

平成29年度とくしま教育の日（教育週間）実施事業について

## とくしま教育の日（教育週間）について

### 1 経緯

本県では、「とくしま教育の日を定める条例（平成16.3.31）」により、「県民の教育に対する理解を深めるとともに、学校教育及び社会教育の振興の気運を醸成し、その充実と発展を図る」ことを目的として、11月1日を「とくしま教育の日」、11月1日から7日までの一週間を「とくしま教育週間」と定めている。

この教育週間を中心とした期間には、条例の趣旨にふさわしい教育関係事業を実施することとされており、「とくしま教育週間」に実施される事業を「とくしま教育週間」、「とくしま教育週間」に前後する期間（教育週間を除く10・11月）に実施される事業を「関連事業」としている。

県主催事業をはじめ、教育団体や各学校等の協力のもと、今年度は全体で1,036事業の実施を予定している。

### 2 とくしま教育の日（教育週間）シンボルマーク



（平成25年度に一般公募により決定）

ロケットのように上昇する鉛筆は、未来への希望を表し、三色の交わり合った輪は、学校・家庭・地域が一体となって徳島の教育の充実と発展に取り組むという思いが表現されている。

## とくしま教育の日

このシンボルマークは、「とくしま教育の日」に関する事業の啓発のためのマスコットとして作成したものである。ホームページや広報紙、実施事業のチラシ等各種印刷物に掲載するなど、幅広い活用を促している。

## 平成29年度とくしま教育の日（教育週間）実施事業について

実施予定の事業数は、全体で1,036事業となっており、その主催団体別及び事業区分別の内訳は、次のとおりです。

### （1）主催団体別内訳

①県・県教育委員会	135事業	(教 20・関 115)
②県立学校	134事業	(教 35・関 99)
③市町村・市町村教育委員会	626事業	(教 151・関 475)
④関係団体	100事業	(教 14・関 86)
⑤私立学校	16事業	(教 3・関 13)
⑥その他（複数）	25事業	(教 5・関 20)
計	1,036事業	(教 228・関 808)

### （2）事業区分別内訳

①オープンスクール	321事業	(教 110・関 211)
②文化・芸術	203事業	(教 49・関 154)
③スポーツ・健康	76事業	(教 7・関 69)
④子育て・地域社会・生涯学習等	186事業	(教 29・関 157)
⑤環境活動	14事業	(教 3・関 11)
⑥国際関係	16事業	(教 2・関 14)
⑦人権・福祉	85事業	(教 15・関 70)
⑧科学・産業等	17事業	(教 1・関 16)
⑨野外活動	35事業	(教 4・関 31)
⑩学園祭	64事業	(教 4・関 60)
⑪学校教育・教育行政全般	19事業	(教 4・関 15)
計	1,036事業	(教 228・関 808)

※教→教育週間事業：教育週間(11月1日から7日)に実施予定の事業

※関→関連事業：教育週間に前後する期間(教育週間を除く10・11月)に実施予定の事業

## 平成29年度とくしま教育の日（教育週間）実施事業の概要

### 【徳島県教育委員会 主催事業】

#### ○「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム

(10/30 あわぎんホール)

学校が地域と一体になって子供たちを育む、「地域とともにある学校づくり」の充実方策について、コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置している学校）の効果的な取組事例の発表等を通じて、各地域における円滑かつ効果的な導入や取組の充実に資する。

#### ○次世代型教育推進セミナー ～アクティブラーニングについて考える～

(10/31 城ノ内中・高、教育会館)

新たな学びに関する教員の資質能力向上に関する教育委員会及び次世代型教育推進センターの取組の成果を公表し、全体で協議することにより、各域内全体の指導方法等の改善に資する。また、城ノ内中学・高等学校における公開授業を実施する。

#### ○イングリッシュ・キャンプ (10/21～22 美馬市 11/11～12 牟岐町)

公立中学校の生徒が県内に在住する外国人（留学生、ALT（外国語指導助手））との交流を通して、コミュニケーション能力の基礎の育成に寄与するとともに、広く世界に目を向ける姿勢や国際協力の精神を養い、グローバル人材の育成を図る。

#### ○高校生産業教育展 (11/23 そごう徳島店ほか)

職業教育に関する学科等で学ぶ高校生が、日頃の学習成果を紹介し、学校独自の特色ある教育活動と産業教育の魅力を広く県民にアピールする。

#### ○徳島県高等学校総合文化祭 (10/27～11/4 あわぎんホールほか)

文化部活動に取り組む県内の高校生が、文化部活動の発表、展示、競技等を行う。

#### ○県立図書館開館100周年記念式典・講演会 (11/5 県立図書館ほか)

祝賀セレモニーを行うとともに、これを契機として県立図書館の魅力を再発信し、県内外の人々のさらなる県立図書館の活用に繋げるため、記念式典、講演会を開催する。

#### ○まなびの丘フェスティバル2017 (11/1・3 総合教育センター)

徳島県立総合教育センターへの県民の理解を深めるとともに、体験学習、講演会、発表会、展示等の諸行事を通して、県民のまなびを支援し、地域社会との交流を促す。徳島県立総合大学校奨励賞交付式及び記念講演も開催。

## 【県立学校 主催事業】

- オープンスクール（公開授業等）
- 学校祭・体育祭
- 講演会
- 防災キャンプ
- 中学生体験入学 など

## 【市町村・市町村教育委員会 主催事業】

- オープンスクール（公開授業等）
- 文化祭、体育祭等の学校行事の開催
- 人権学習
- 地域社会における交流・生涯学習関連事業の実施
- 文化・芸術関連事業の実施
- スポーツ大会等の実施
- 野外活動
- 環境活動 など

## 【関係団体 主催事業】

- 公民館
  - ・人権学習会
  - ・英会話教室や音楽・絵画教室等の文化的講座
  - ・阿波踊り体操教室やスポーツ教室等の体育的講座 など
- 図書館
  - ・絵本等の読み聞かせ会や各種お話し会 など
- 各種教育関係団体
  - ・親子ふれあいフォーラムや人権教育研究大会
  - ・運動会やウォーキング大会
  - ・各種フェスティバル など

## 【私立学校 主催事業】

- オープンスクール（公開授業等）
- 講演会、作品展 など

平成29年度とくしま教育の日（教育週間）の広報について

各団体において、次のとおり広報活動を実施する。

実施団体	媒体名・内容
県教育委員会	とくしま教育の日懸垂幕<新規>
	とくしま教育の日広報パネル <新規>
	とくしま教育の日ホームページ <新規>
	LINEによる発信 <新規>
	啓発資料の配布による直接的な周知 <新規>
	県教育委員会ホームページ
	マスコミへの情報提供
	県広報紙等の活用
	教育通信ふれあい広場（公立小中高特別支援学校の保護者向け広報紙）にて、とくしま教育の日の特集記事
	県内ケーブルテレビ各社への情報提供
県立高校	各学校のホームページへの掲載
	パンフレット・ポスターの作成、配布
	各種文書を活用して、とくしま教育の日の周知
市町村・市町村教育委員会	各市町村のホームページへの掲載
	各市町村の広報誌への掲載
各団体	各団体のホームページへの掲載
	パンフレット・ポスターの作成、配布

とくしま教育の日を定める条例（平成十六年三月三十一日徳島県条例第三十五号）

（趣旨）

第一条 県民の教育に対する理解を深めるとともに、学校教育及び社会教育の振興の気運を醸成し、その充実と発展を図るため、とくしま教育の日を設ける。

（とくしま教育の日）

第二条 とくしま教育の日は、十一月一日とする。

（とくしま教育週間）

第三条 第一条の趣旨にふさわしい取組を行う期間として、十一月一日から同月七日までをとくしま教育週間とする。

（事業等）

第四条 県は、とくしま教育週間において、第一条の趣旨にふさわしい事業を行うものとする。

2 県は、県民及び市町村その他の団体に、とくしま教育週間を中心として、第一条の趣旨にふさわしい事業を行うよう協力を求めるものとする。

3 県は、前二項の規定により行われる事業について、広く県民に参加を呼びかけるものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。（平成十六年三月三十一日施行）

